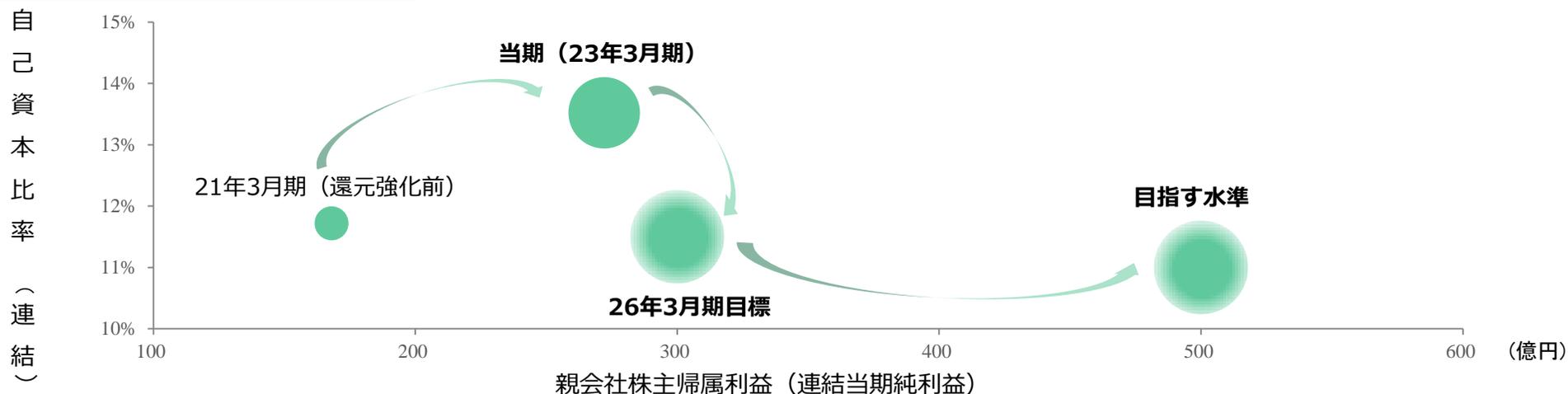


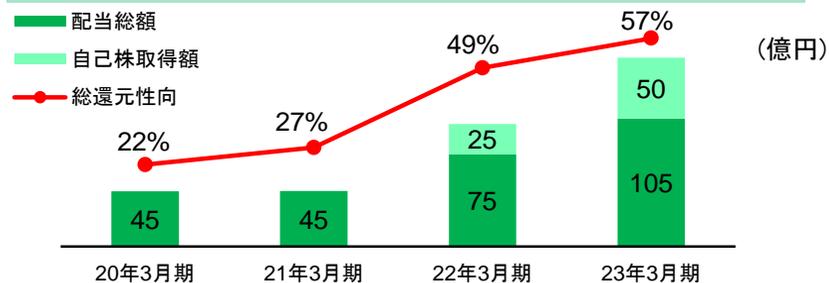
当行資本政策の変遷

※バブルの大きさは総還元性向数値・イメージ



	2021年3月期	2023年3月期	2026年3月期	目指す水準
自己資本比率 (連結)	11.72%	13.51%	11%台	11%程度
親会社株主帰属利益 (連結当期純利益)	168億円	272億円	300億円	500億円
ROE (株主資本ベース)	3.68%	5.63%	6%	8%
ROE (純資産ベース)	1.68%	2.62%	3%	5%
総還元性向	27%	57%	50%以上	50%以上

株主還元強化



新中期経営計画での施策

- 十分な自己資本を維持しつつ、成長投資を実行
 - 1.2兆円+aのアセット、5,000億円+aの信用リスクアセットを積上げ (新中計期間中)
- 広域型地方銀行としての経営基盤、機能・サービスの高度化、持株会社化により、総合ソリューション企業として更なる収益性改善を図る
- 総還元性向 50%以上の枠組み内で、成長投資と健全性の確保とのバランスを勘案しつつ、株主還元の充実を進め、弾力的に還元を実施